

《改正前》

7. 原稿執筆の要領

9) 文献の記載方法は下記に従う。

(1) 文献については、本文中に著者名と発行年次を括弧表示する。

- ① 著者が1名の場合：(川島 2002), (Kawashima 2002) [名前の後は半角スペース]
- ② 著者が2名の場合：(川島・菱沼 2002), (Kawashima & Hishinuma 2002)
- ③ 著者が3名以上の場合：(川島ら 2002), (Kawashima et al. 2002)
[筆頭著者名のみを記載し, 「……ら」, 「…… et al.」と記載する]
- ④ 文献が2編以上の場合：(菱沼 2001; 川島 2002), (菱沼 2001; 川島 2002; ……)
[記載の順序はアルファベット順]
- ⑤ 同一著者が同じ年に複数の論文を発表している場合：(川島 2001a) (川島 2001b)
[発行年次の後に a, b, c……を付けて区別する]
- ⑥ 翻訳本の場合：Nightingale (1860/2010)
[原書出版年とともに翻訳書出版年を併記する]
- ⑦ 著者名をアルファベットで表記する場合は姓 (ファミリーネーム) のみを記載：(Nightingale 1910)

(2) 文献リストは著者名のアルファベット順に列記する。ただし、共著者は3名まで表記する。

<紙媒体の文献の場合>

- ① 著者が1名の場合：川島みどり (2002) : 題名, ……
- ② 著者が2名および3名の場合：
川島みどり, 菱沼典子, バージニア・ヘンダーソン (2002) : 題名, ……
- ③ 著者が4名以上の場合：
川島みどり, 菱沼典子, バージニア・ヘンダーソン, 他 (2002) : 題名, ……
- …
- ④ 著者名をアルファベットで表記する場合は姓 (ファミリーネーム) を先に記載し, 名 (ファーストネームおよびミドルネーム) は先頭の文字のみを記載：
Nightingale, F. (1910) : 題名, ……
- ⑤ 4名以上の著者名をアルファベットで表記する場合：
Kawashima, M., Hishinuma, M., Nightingale, F. et al. (2000) : 題名, ……
- ⑥ 翻訳本の場合：原書出版年とともに翻訳書出版年を併記する

Nightingale, F. (1860/2010). 湯槇ます, 薄井担子, 小玉香津子, 他 (訳),
看護覚え書 (第7版), . . .

【雑誌掲載論文】

- ・著者名 (発行年次) : 論文の表題, 掲載雑誌名, 号または巻 (号), 最初のページ数
–最後のページ数.

【単行本】

- ・著者名 (発行年次) : 書名 (版数), ページ数, 出版社名, 発行地.
- ・論文著者名 (発行年次) : 論文表題, 編者名, 単行本の書名, ページ数, 出版社名,
発行地.

【翻訳書】

- ・著者名 (原書の発行年次) ; 訳者名 (翻訳書の発行年次) : 翻訳書の署名, ページ数,
出版社名, 発行地.

<電子文献の場合>

【電子雑誌】

- ・DOI がある学術論文
 - 著者名 (出版年). 論文名. 誌名. 巻 (号), 頁. doi: xx,xxxxxx (参照 年-月-日)
(例) 技術花子 (2014). 日本の看護技術. 日本看護技術学会誌. 1(1), 1-10.
doi:10.1000 (参照 2014 年 11 月 1 日)
 - Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of article. Title of journal, vol(no),
xxx-xxx. doi: xx,xxxxxx (accessed Year-Month-Day)
(例) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing Art and Science in Japan. Japanese
Journal of Nursing Art and Science, 1(1), 1-10. doi:10.1000 (accessed
2014-11-1)
- ・DOI のない学術論文
 - 著者名 (出版年). 論文名. 誌名. 巻 (号), 頁. <http://www.xxxxxxx> (参照 年-
月-日)
(例) 技術花子 (2014). 日本の看護技術. 日本看護技術学会誌. 1(1), 1-10.
<http://www.gijyutsu.com> (参照 2014 年 11 月 1 日)
 - Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of article. Title of journal, vol(no),
xxx-xxx. Retrieved from <http://www.xxxxxxx> (accessed Year-Month-Day)
(例) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing Art and Science in Japan. Japanese
Journal of Nursing Art and Science, 1(1), 1-10. Retrieved from
<http://www.gijyutsu.com> (accessed 2014-11-1)

【電子書籍】

- ・DOI がある書籍
 - 著者名 (出版年). 書籍名. doi: xx,xxxxxx (参照 年-月-日)

(例) 技術花子 (2014). 日本の看護技術. doi:10.1000 (参照 2014 年 11 月 1 日)

– Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of book. doi: xx,xxxxxx (accessed Year-Month-Day)

(例) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing Art and Science in Japan. doi:10.1000 (accessed 2014-11-1)

• DOI のない書籍

– 著者名 (出版年). 書籍名. <http://www.xxxxxxx> (参照 年-月-日)

(例) 技術花子 (2014). 日本の看護技術. <http://www.gijyutsu.com> (参照 2014 年 11 月 1 日)

– Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of book. Retrieved from <http://www.xxxxxxx> (accessed Year-Month-Day)

(例) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing Art and Science in Japan. Retrieved from <http://www.gijyutsu.com> (accessed 2014-11-1)

【電子書籍の 1 章または一部】

• DOI がある書籍

– 著者名 (出版年). 章のタイトル. 編集者名 (編), 書籍名 (pp. xxx-xxx). 出版社名. doi: xx,xxxxxx (参照 年-月-日)

(例) 技術花子 (2014). 日本の看護技術. 看護太郎 (編), 看護技術 (pp.1-10). 看護技術協会. doi:10.1000 (参照 2014 年 11 月 1 日)

– Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of chapter. In C. Editor, & D. Editor (Eds.), Title of book (pp. xxx-xxx). doi: xxxxxx (accessed Year-Month-Day)

(例) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing Art and Science in Japan. In C. Cay, & D. Dick (Eds.), Nursing Art and Science (pp.1-10). doi:10.1000 (accessed 2014-11-1)

• DOI のない書籍

– 著者名 (出版年). 章のタイトル. 編集者名 (編), 書籍名 (pp. xxx-xxx). 出版社名. <http://www.xxxxxxx> (参照 年-月-日)

(例) 技術花子 (2014). 日本の看護技術. 看護太郎 (編), 看護技術 (pp.1-10). 看護技術協会. <http://www.gijyutsu.com> (参照 2014 年 11 月 1 日)

– Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of chapter. In C. Editor, & D. Editor (Eds.), Title of book (pp. xxx-xxx). Retrieved from <http://www.xxxxxxx> (accessed Year-Month-Day)

(例) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing art and Science in Japan. In C. Cay, & D. Dick (Eds.), Nursing Art and Science (pp.1-10). Retrieved from <http://www.gijyutsu.com> (accessed 2014-11-1)

【Web サイト, Web ページ】

－著者名. Web ページの題名. <http://www.xxxxxxx> (参照 年-月-日)

(例) 日本看護技術協会. 日本の看護技術. <http://www.gijyutsu.com> (参照 2014年 11月 1日)

－Author, A. A. Title of Web page. Retrieved from <http://www.xxxxxxx> (accessed Year-Month-Day)

(例) Japanese Nursing Art and Science Association. Nursing Art and Science in Japan. Retrieved from <http://www.gijyutsu.com> (accessed 2014-11-1)

※DOI のない電子文献を引用する場合には, 電子媒体から削除される場合も想定されるため必ずコピーをとって保管し, 編集委員会から該当文献の請求があった場合には速やかに提出できるようにする.

《改正後》

7. 原稿執筆の要領

9) 論文中で引用する文献の記載方法については, 基本的に APA (米国心理学会) スタイルに準拠する. 論文中の文献リストで使用する英数字は, 半角に統一すること. また, ピリオド 「.」 とカンマ 「,」, なか黒 「・」 の使い分けに注意すること. 英文中の単語や記号の直後には, 半角スペースを入れるが, 記号が連続する場合などに例外もあるので, 例文をよく参照すること.

(1) 文章中の表現

文章中の引用形式は, 主語もしくは記載内容を強調する 2 通りとする (例文 1, 2). 著者名は名字 (もしくは Last name) のみを記載する. 複数の文献を同時に引用する場合は「;」(セミコロン) を用いて区分する. 補足説明や図表の指定などをするために, 文中で括弧を使用するときは, 括弧で囲った外側に半角スペースを入れること.

例文 1) 熊本 (2021) は, …であることを示した.

※ 著者が 2 名の場合は「熊本・秋田 (2021) は, …」とする. また, 3 名以上の場合には文字数が多くなってしまうため, 「熊本ら (2021) は, …」とする (この点は APA スタイルとは違うので注意). 同年かつ同著者の論文を引用する場合は「熊本ら (2021a) は, …」のように, 発表年にアルファベットを付与して区別する.

例文 2) この装具については, 製作コストの問題も指摘されている (熊本, 2021).

※ 著者が 2 名の場合は「…指摘されている (熊本・秋田, 2021)」となり, 英文の場合は「…指摘されている (Kumamoto & Akita, 2021)」と記載する. また, 同様に 3 名以上の場合には, それぞれ「…指摘されている (熊本ら, 2021)」および「…指摘され

ている (Kumamoto et al., 2021)」となる。同じ内容について複数の論文を引用する場合は、アルファベット順に並べ「…指摘されている (日野, 2019; 熊本, 2021; 熊本ら, 2017)」とする。著者名がすべて同一である場合は、発表年が古い順とする。なお、括弧の後に句点が続くときは、後方のスペースは不要である。

(2) 文献リスト

<論文の場合>

論文中のリストでは「著者名 (発行年)」「タイトル」「雑誌名」「巻号」「ページ」の順 (例文 3) に記載した情報を著者名のアルファベット順に列記すること (引用順ではない)。著者名が複数の場合は掲載順に示し、省略はしないで記載する。同じ著者の論文を複数引用する場合は、著者数が少ないものから発表年が古い順に記載する。リスト中で括弧を使用するときも、外側に半角スペースを入れるが「巻号」についてはその限りではない。

DOI (Document ID) が存在する場合は、末尾に記載すること (例文 4)。DOI のない電子文献を引用する場合には、URL を記載すること (例文 5)。また、電子媒体から削除される場合も想定されるため、必ずコピーをとって保管し、編集委員会から請求があった場合には速やかに提出できるようにすること。

例文 3) 熊本はな子, 秋田たろう, 滋賀よし子 (2021). 介護用手すりに適した素材の動力学的検討. 日本トイレ雑誌, 2(1), 120-128.

例文 4) 熊本はな子 (2021). 介護用手すりに適した素材の動力学的検討. 日本トイレ雑誌,
2(1), 120-128. doi: 10. xxx/xxxxx. xx. xxx

例文 5) 熊本はな子 (2021). 介護用手すりに適した素材の動力学的検討. 日本トイレ雑誌,
2(1), 120-128. http://www. xxx. com/***

合計 7 名までは著者全員を記載するが、8 名以上の場合は 6 番目までの著者名を記載した後に「…」でつなぎ、末尾の著者名を記載する (和英ともに 7 名分の著者名を記載する)。

英論文の場合は著者名を Last name を先に記載し、First name と Middle name はイニシャルのみを記載する (例文 6)。著者が複数の場合は「&」の使い方に注意すること (例文 7, 8, 9)。英文雑誌の名称については、斜体フォントで示すこと。英論文をウェブサイトから引用する場合は、Retrieved from の後に URL を記載する。

例文 6) Nagano, A. A. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228. doi: 10. xxx/xxxxx. xx. xxx

例文 7) Nagano, A. A., & Akita, S. (2021). Infection control at treatment room.

Journal of Nursing Science, 5(2), 221-228. Retrieved from
http://www.xxx.com/**

例文 8) Nagano, A. A., Akita, T., & Shiga, Y. (2021). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228.

例文 9) Nagano, A. A., (6 番目まで記載) ... Saga, K. (2002). Infection control at treatment room. *Journal of Nursing Science*, 5(2), 221-228. (Saga, K. さんが末尾著者になる)

<書籍の場合>

書籍を引用するときの表現方法は、雑誌論文の場合と同様であるが、リストにするときは表示形式に注意すること。論文中のリストでは「著者名 (発行年)」「書籍のタイトル: 副題 (いずれも英文書籍の場合は斜体フォント)」「版」「出版地: 出版社名」を記載すること。和書の場合、著者名は氏名をそのまま書けばよく、出版地の記載は不要である (例文 10)。洋書の場合、著者名は Last name, First name, Middle name の順に示すので注意する (例文 11)。このとき First name および Middle name はイニシャルのみを記載する (省略形なのでピリオドを忘れずに書くこと)。翻訳本の場合は、原著出版年に加えて翻訳出版年を記す (例文 12)。

電子書籍を引用するとき、DOI がある場合は DOI を記載し、DOI が無い場合は URL を記載する (例文 13)。なお、編集書籍の一部を限定して参考にするときは「担当著者名」と「章のタイトル」を明記する形式にすること (例文 14, 15)。

例文 10) 熊本はな子 (2010). 歩行装具の歴史的な変遷(第 2 版), 医療技術出版会.

例文 11) Nightingale, F. (1860). *Notes on Nursing: What it is and What it is Not (2nd ed.)*. London: Harrison.

例文 12) Nightingale, F. (1860/2011). 湯楨ます, 薄井坦子, 小玉香津子, 田村 眞, 小南吉彦(訳), 看護覚え書 (第 7 版), 現代社.

例文 13) 香川みき (2019). 電子書籍で見る 3D 看護動作,
<http://www.xxx.com/xxx.pdf>

例文 14) 大阪かずき (2008). 吸引技術, 富山文子 (編), 呼吸の科学 (第 3 版), pp. 7-15,
医療技術出版会.

例文 15) Ace, A. A., & Bob, B. B. (2014). Nursing Methods. In C. Cay, & D. Dick (Eds.), *Nursing Art and Science*, pp.10-21. Retrieved from
http://www.xxx.com/**

<他の媒体を引用する場合>

① 報告書

論文中で公的機関などの報告書を引用する場合は、書籍と同様に「発行機関・部署名（発行年）」「報告書のタイトル」の順に示す（例文 16）。引用する章などがあるときは、報告書のタイトルの後に記載する。オンラインの場合は、URL を明記する。

例文 16) 保健科学省（2019），遠隔地医療の通信連携に関する報告書，離島医療，pp. 120-131.

② ウェブサイト

ウェブサイトの記事を引用する場合は「発信者名」と当該ページの「名称」を明記したうえで、URL を記載すること（例文 17, 18）。なお、ウェブの記事は執筆時のままの姿で存在するとは限らないため、論文での引用は推奨しない。

例文 17) 看護技術協会. 日本の看護技術. http://www.xxx.com/**

例文 18) Japanese Nursing Art and Science Association. Nursing Art and Science in Japan.

Retrieved from http://www.xxx.com/**